



外国出張報告書

平成27年 9月29日

1. 出張国名 ブルキナファソ
2. 出張月 平成27年 6月～7月
3. 出張目的 (アフリカサバンナ農業 I)
INERA サリア支所における圃場試験の継続および気象・土壌環境観測装置の更新
Koudougou 周辺流域における土壌断面調査および土壌物理性調査の実施：A
(FS 調査)
ブルキナファソにおけるササゲ研究の展開に向けた栽培試験候補地の検討：D
4. 成果の概要 (アフリカサバンナ農業 I)
保全農業作付け体系の土壌侵食抑制効果、増収効果、土壌肥沃度改善効果等を明らかにするため、INERA サリア支所の傾斜圃場において試験を継続するとともに、一部の気象観測装置を更新した。保全農業作付け体系を Koudougou 周辺流域 (Villy 川流域) に導入した際の水資源利用効率の変化を SWAT モデルで算出するため、同流域において土壌断面調査および土壌物理性調査を実施し、必要なパラメータを収集した。
(FS調査)
次期中期計画でのササゲに関するプロジェクトの提案に向け、ブルキナファソのギニアサバンナ気候帯に位置するティエフォラ地域の農村およびスーダンサバンナ気候帯に位置するINERAサリア支所を視察するとともに、栽培環境および安全性の観点から、栽培試験地としての可能性を評価した。